従業員とのかかわり

従業員が業務を通じて、働きがいと成長を実感できる企業を目指してまいります。

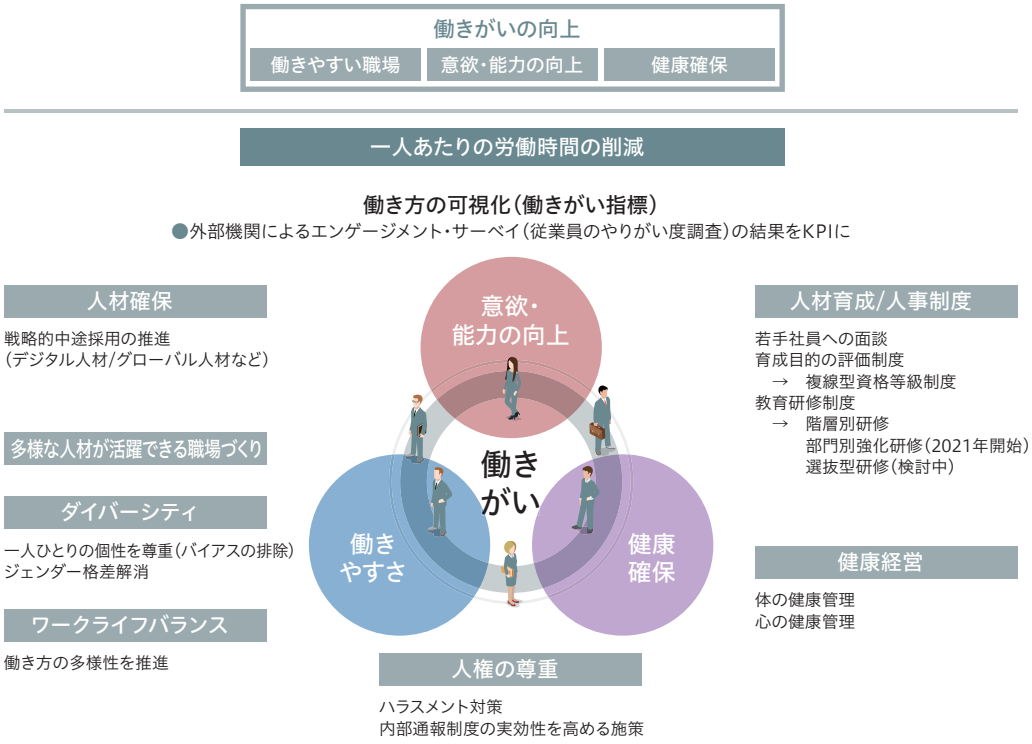
基本的な考え方

当社グループにおける働き方改革は、労働時間の単なる削減にとどまるのではなく、従業員一人ひとりの「働きがいの向上」を図っていく中で、生産性の向上を目的としています。そのため、従業員の主体性や挑戦意欲を引き出し、「誠意・熱意・創意」を育む風土を創り、個人の幸せと会社の持続的成長の両立を実現してまいります。

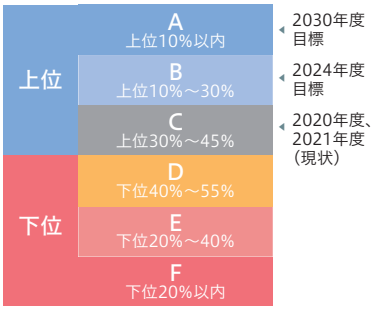
重点戦略－人材育成・働き方改革－

▶「働きがい」の継続的な向上

- 「働きがい」の可視化と、その向上に向けた継続的な取り組み
- 「人生100年時代」を見据えた人材の活躍環境の整備および第2の人生設計支援（働き方、生き方の多様化促進）
- 多様で柔軟かつ時間意識の高い働き方の定着に向けた取り組み



エンゲージメント・サーベイの実施

エンゲージメント・サーベイを2020年と2021年の2回実施してきました。1回目は調査実施と結果の分析を行い、2021年度の年間活動計画の中にアクションプランとして盛り込み、エンゲージメント向上に取り組みました。2回目は、2021年度の活動途中での調査実施となり、結果は1回目と変わらない評価となりましたが、引き続きアクションプランが確実に実行されていることを定期的に確認し、その結果をレビューすることにより、2022年の年間活動計画に繋げております。
今後は、エンゲージメントの結果をKPIに盛り込み、より効果的な施策を検討し、実施することで、従業員の働きがいに繋がる活動に取り組んでいきます。

※エンゲージメント…企業と従業員との前向きな関係のこと。従業員の一人ひとりが目標を確実に理解することで、自分の力を自発的に発揮しようとする意欲を生み出します。